

平成27年度農山漁村活性化再生可能エネルギー総合推進事業における  
調査支援機関の募集

2015年6月9日  
大林産業株式会社

農林水産省の平成27年度農山漁村活性化再生可能エネルギー総合推進事業における事業化推進事業を実施するにあたり、以下の調査等を実施する機関を募集します。

(1) 事業化推進事業の内容

当社は、当社山林事業部が伐採した山口県内の原木仕入れを主体とした、一般住宅用杉・桧の国産材専門挽きの製材工場です。製材生産量では山口県一位であり、全国的にも有数の製材所となっています。また、プレカット加工の生産能力は山口県内最大規模を誇り、自社所有林の出材量は山口県最大級で県内大手の素材生産業者でもあります。

今般、農林水産省の平成27年度農山漁村活性化再生可能エネルギー総合推進事業の補助を活用して、当社工場内等において、当社製材事業で余剰あるいは未利用となっている木質バイオマス、当社が伐採した原木で燃料化できる木質バイオマス及び周辺関係素材生産業者等から提供される木質バイオマス等を燃料とする木質バイオマス発電所の可能性調査を実施します。

(2) 募集する調査内容

- 木質バイオマス発電所の導入可能性調査
  - ①発電技術の調査
  - ②燃料調達区分の調査
  - ③プラントメーカーとの協議
  - ④資金調達方法の調査
  - ⑤各種法令に基づく諸手続きの調査
  - ⑥FIT制度を巡る情勢の調査
  - ⑦採算性の検証

### (3) 調査実施スケジュール

本事業年度の実施スケジュールは次のとおり。  
調査実施期間は、契約成立日（6月中旬頃）～2016年3月31日です。

導入可能性調査（本事業年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
発電技術の調査			→									
燃料調達区分の調査				→								
プラントメーカーとの協議					→	→	→	→	→	→	→	→
資金調達方法の調査							→					
各種法令に基づく諸手続きの調査									→	→		
FIT制度を巡る情勢の調査			→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
採算性の検証											→	→

### (4) 提案書及び見積書提出期限

2015年6月15日17時（必着）

#### ※見積書作成における注意点

「発電事業の開始に向けた各種取組経費」と「報告書作成費」の2つの大区分に分けて、費用を計上してください。

各区分の経費は、人件費と旅費の2つの中区分で費用計上してください。

旅費については、弊社訪問回数3回以上（近隣空港：山口宇部空港）とし、類似製材所視察1回（栃木県近辺を想定）の旅費を計上してください。

### (5) 実施機関の選定方法

提出された見積書及び企画内容について審査を行います。複数の応募があった場合は優良な提案を選び、実施機関を選定します。

※ご不明な点は弊社HPのお問い合わせメールフォームから、お問い合わせ下さい。

以上